がん検診受診率

□_{43.8}

29.3

18.4

1.3.3

1-2-9

平成25年度

44.4

41.4

29.5

28-1 18.3

平成24年度

胃がん

肺がん

乳がん

大腸がん

子宮頸がん

前立腺がん

胃ハイリスク

(%)

50

45

40

35

30

25

20

15 10

5

0

38.7

37.4

17.2

27.6

平成23年度

問3

ついてお知らせし (検診)の受診状況

〇がん検診受診率

成25年度の受診率が減少しています。 次回の検診が3年後となるため、平 度からHPV併用検診を実施してお に増加しています。 子宮頸がんについては、 がん検診を受診する方は毎年徐 検診結果に異常がなかった方は 平成24年

> 治の可能性も高くなり、 〇精密検査受診率・がん発見者数 がんの早期発見・早期治療は、

(%) 精密検査受診率 胃がん 100 95.4 95.6 94.6 肺がん 92.2 93.6 大腸がん 87 3 87.5 **[** □ 87.7 子宮頸がん 83.7 85.5 86.9 乳がん 83.6 80 前立腺がん 76.5 79.1 | 72.4 胃ハイリスク 70.4 60 50 平成23年度 平成24年度 平成25年度

(人)

20

15

10

5

0

3 3

胃がん

る費用や時間などの負担も軽くなり 治療に要す 完

がん発見者数 平成23年度 平成24年度 17 平成25年度 16 15 15 13 10 8 5 5 大腸がん 子宮頸がん 乳がん 前立腺がん 胃ハイリスク

)特定健康診査 **査受診**率 後期高齢者健康診

特定健康診査は、

内臓脂肪型肥満

問い合わせ先

うにするため、 該当した方には、 進行してしまいますので、 保健指導を行っています。 に着目し、 のある方を抽出するための健診です。 生活習慣病は自覚症状がないまま 生活習慣を改善する必要 生活習慣を見なおす 病気にならないよ 健康診査

にも検診は毎年受けましょう。 -めに医療機関を受診しましょう。 そして精密検査になった場合は、 自分のため、身近な人のため

を受けることは、

個人が生活習慣を

施しています。 つけだすことを大きな目的として実 来的な生活習慣病発症のリスクを見 の異常を見つけるばかりでなく、 振り返るうえで絶好の機会といえま 健やかな毎日を送れるよう、 また、後期高齢者健康診査は、 年に 将 体

度は健康診査を受けるようにしま

(%) 45 41.0 特定健診受診率 39.4 37.7 40 _33.3 334 後期高齢者健診受診率 35 30.3 30 25 20 15 10 4.6 5 0 平成23年度 平成24年度 平成25年度

6

肺がん

特定健康診査に関すること 市民課 健康增進課 ん検診に関すること 52 1 1

後期高齢者健康診査に関すること 社会福祉課 $\begin{array}{c}
\widehat{52} \\
1 \\
1 \\
2
\end{array}$ (40) 5 5 5 6

2015.2 広報しもつけ

1

6